エコアクション21

2023年度環境経営レポート

（2023年4月1日～2024年3月31）

2024年6月3日発行

エコアクション21®
認証番号 0013484

株式会社サンテック

環境経営レポート　目次

1. 組織の概要　P.3

2. 対象範囲　P.3

3. 環境管理体制　P.4

4. 環境経営方針　P.5

5. (基準年の環境負荷と)環境経営目標　P.6

6. 環境経営計画の内容　P.7

7. 環境経営計画、環境経営目標の実績及び環境経営計画の取組結果とその評価　P.8

8. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画　P.9

9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無　P.10

10. 代表者による全体の評価と見直しの結果　P.11

1. 組織の概要

(1)事業所名及び代表者名

株式会社サンテック
代表取締役社長　中澤　朋博

(2)所在地

神奈川県横須賀市内川1－8－37

(3)環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者　中澤　朋博
担当者　　海江田　優二
連絡先　電話　046－834－3111
　　FAX　046－835－2235
　　E-mail　santec@santec-japan.com

(4)事業活動の内容

金属プレス加工、溶接加工及び組立

(5)事業の規模

(2023年度)

売上高(百万円)	1,096
量産売上高(百万円)	998
生産数(千個)	3,174
従業員数(人)	44
延床面積(㎡)	5,322

2. 対象範囲

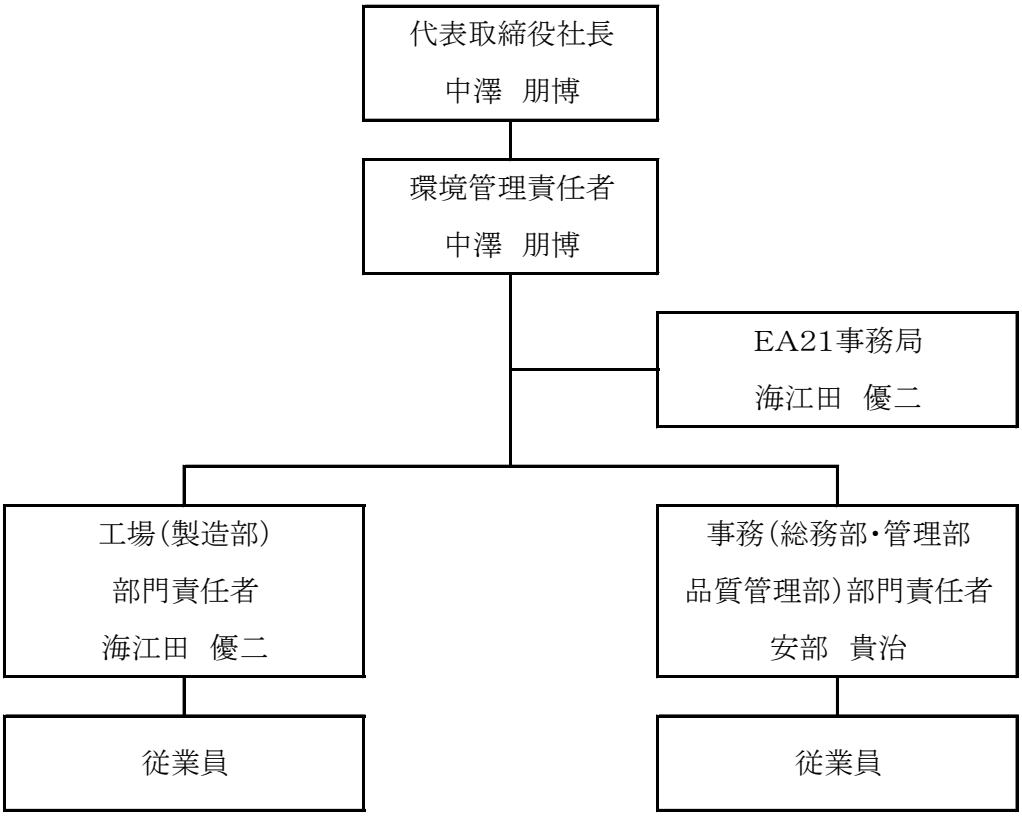
(1)認証・登録対象組織

本社・工場

(2)認証・登録対象活動

当社で行う全ての業務

3. 環境管理体制



役職	責任及び権限
代表取締役社長	1、環境管理責任者の任命 2、経営における課題とチャンスの明確化 3、環境方針の制定 4、環境経営システムの実施及び管理に必要な資源の準備 5、環境経営システムの定期的見直しの実施 6、社内情報の外部公開可否決定
環境管理責任者 EA21事務局	1、環境経営システムの確立、実施、維持、継続的改善 2、社長への環境経営システムの実施状況報告 3、推進機関であるEA21EMSの事務局の責任者として事務局運営 4、それぞれの業務、役割に応じ、必要な教育、訓練を適切に計画、実施 5、関連法規の取りまとめ表の維持管理、遵守徹底 6、環境関連文書及び記録の作成、整理
部門責任者	1、環境経営システムの方針、実施計画を自部門で 実施、維持、継続的改善 2、環境上の緊急事態への準備及び対応
従業員	1、環境経営方針を理解し、部門の環境経営計画に従って活動する

4. 環境経営方針

株式会社サンテック　環境経営方針

基本理念

当社は、地球環境の保全が人類共通の重要課題であることを認識し環境経営に取り組み、
事業活動のあらゆる面で環境保全に配慮した行動をすることにより、
低炭素社会の実現を目指すとともに、次世代への継承に貢献します。

環境経営方針

1　環境経営システムを効果的に運用して環境保全の向上に努め、
　システムの継続的改善を図ります。

2　環境関連法規、条例等を遵守し、環境汚染の未然防止に努めるとともに、
　次の活動に取組み、環境負荷の低減に努めます。

（1）電気、軽油等の省エネルギーを推進し、二酸化炭素の排出量を削減します。
（2）分別を徹底し、廃棄物の削減とリサイクルによる資源化を推進します。
（3）適正使用による節水を推進し、総排水量を削減します。
（4）化学物質は適正に管理します。
（5）環境に配慮した生産活動を推進します。

3　この環境方針を全従業員に周知するとともに、環境教育を実施して、
　環境保全意識の向上に努めます。

2021年3月19日制定
2021年11月5日改定

株式会社サンテック
代表取締役社長　中澤　朋博

5.（基準年の環境負荷と）環境経営目標

環境目標	項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
		実績（基準年）	実績	実績	目標	実績
		20/4～21/3	27%削減	5%増加	3%削減	25%増加
1. 二酸化炭素排出量の削減	CO2総量（Kg-CO2）	348,449	251,975	367,710	337,995	434,324
①電力使用量の削減	電力使用量（Kwh）	759,525	803,978	825,186	736,739	809,268
	CO2（Kg-CO2）	319,194	222,702	336,675	309,618	405,884
②軽油使用量の削減	軽油使用量（L）	2,943	3,191	3,000	2,855	2,654
	CO2（Kg-CO2）	7,594	8,233	7,741	7,366	6,848
③液化石油ガス（LPG）使用量の削減	液化石油ガス使用量（Kg）	3,032	3,007	3,020	2,941	2,948
	CO2（Kg-CO2）	9,096	9,021	9,061	8,823	8,843
2. 一般廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量（Kg）	6,450	6,120	6,390	6,257	4,380
3. 産業廃棄物排出量の削減	産業廃棄物排出量（Kg）	3,380	1,610	2,130	3,279	3,570
4. 水使用量の削減	水野使用量（L）	2,057	2,023	2,087	1,995	2,032
5. 工程内不良率の削減	工程内不良率（ppm）	133	128	149	129	150
6. 化学物質の適正管理	仕事量により化学物質の量が変動する為、監視・測定し適正管理する					

※CO2排出係数は2020年4月～12月までを東京電力エナジーパートナー：0.442（Kg-CO2）、
2021年1月～3月以降は東京ガス：0.364（Kg-CO2）を使用（調整後排出係数）
2021年度は0.277（Kg-CO2）、2022年度は0.408（Kg-CO2）を使用（調整後排出係数）
2023年度は4月～12月までは東京ガス：0.373（Kg-CO2）、
2024年1月からはアストマックス：0.917（Kg-CO2）を使用（調整後排出係数）

※工程内不良率（ppm）＝（累積不良数÷累積生産数）×　1,000,000

※二酸化炭素総排出量は電力・ガソリン・軽油・灯油・液化石油ガス（LPG）・液体炭素で
排出された二酸化炭素の合計

6. 環境経営計画の内容

当社の環境保全に向けた具体的な取組の内容を以下に示します。

1. 二酸化炭素排出量削減

（1）電気使用量の削減
①使用していない機械や照明を消すことによる電力使用量の抑制
②冷暖房の温度の設定管理とエアコンの清掃
③エアー漏れ箇所の確認と修繕

（2）軽油、並びに液化石油ガス(LPG)使用量等の削減
①燃料効率の良い運転（アイドリングストップ、エコドライブ）
②高率の良い配車計画による車利用
③適正な車両の整備

2. 一般廃棄物排出量の削減

①廃棄物の分別の徹底
②コピー用紙の裏紙利用
③段ボールや古紙の再資源化
④従業員の私的なゴミの持ち帰り

3. 産業廃棄物排出量の削減

①廃棄物の分別の徹底

4. 水使用量の削減

①節水意識の喚起
②節水表示板の設置

5. 工程内不良率の削減

①不良品の分析及び工程改善
・新規部品と工程内不良発生ワースト5の監視
・工程内不良の原因特定及び対策改善
・対策改善結果の評価

7. 環境経営計画、環境経営目標の実績、取組結果とその評価

<table>
<tr><th rowspan="2">環境活動計画</th><th colspan="4">取組結果とその評価（2023年4月～2024年3月）</th></tr>
<tr><th>環境目標
3%削減</th><th>実績</th><th>達成区分</th><th>環境経営計画の取組み評価</th></tr>
<tr><td>1. 二酸化炭素
総排出量の削減
（Kg-CO2）</td><td>337,995</td><td>434,324</td><td>×</td><td rowspan="7">生産量はコロナ過前に回復し通常の生産量と思われる。環境目標値がコロナ過の生産量で設定している為、目標が未達となった。また電力会社をアストマックス社に変更したが排出係数が大きく、これもCO2排出増の一因である。その中で軽油の目標達成は評価したい。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">①電力使用量
の削減
（Kwh）
（Kg-CO2）</td><td>736,739</td><td>809,268</td><td rowspan="2">×</td></tr>
<tr><td>309,618</td><td>405,884</td></tr>
<tr><td rowspan="2">②軽油使用量
の削減
（L）
（Kg-CO2）</td><td>2,855</td><td>2,654</td><td rowspan="2">○</td></tr>
<tr><td>7,366</td><td>6,848</td></tr>
<tr><td rowspan="2">③液化石油ガス
（LPG）使用量
の削減（Kg）
（Kg-CO2）</td><td>2,941</td><td>2,948</td><td rowspan="2">×</td></tr>
<tr><td>8,823</td><td>8,843</td></tr>
<tr><td>2. 一般廃棄物
排出量の削減（Kg）</td><td>6,257</td><td>4,380</td><td>○</td><td>継続して取組みたい</td></tr>
<tr><td>3. 産業廃棄物
排出量の削減（Kg）</td><td>3,279</td><td>3,570</td><td>×</td><td>生産量増加によるものと考えられる</td></tr>
<tr><td>4. 水使用量
の削減（L）</td><td>1,995</td><td>2,032</td><td>×</td><td>生産量増加によるものと考えられる</td></tr>
<tr><td>5. 工程内不良率
の削減（ppm）</td><td>129</td><td>150</td><td>×</td><td>コロナ過での目標値の為と考えられる</td></tr>
</table>

○：目標達成、×：目標未達

8. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

環境目標	環境経営目標及び環境経営計画（2024年4月～2025年3月）			
	基準値	環境目標 1%削減	担当者	次年度の取組内容
1. 二酸化炭素 排出量の削減 (Kg-CO2) (Kg-CO2/百万円)	757,788 759.3	750,210 751.7		
①電力使用量 の削減 (Kwh)(Kwh/百万円)	809,268 810.9	801,175 802.8	海江田 安部	・使用していない機械や照明を消すことによる電力使用量の抑制 ・冷暖房の温度の設定管理とエアコンの清掃 ・エアー漏れ箇所の確認と修繕
(Kg-CO2)(Kg-CO2/百万円)	742,098 743.6	734,677 736.1		
②軽油使用量 の削減 (L)(L/百万円)	2,654 2.66	2,627 2.63	海江田	・燃料効率の良い運転（アイドリングストップ、エコドライブ） ・効率の良い配車計画による車利用 ・適正な車両の整備
(Kg-CO2)(Kg-CO2/百万円)	6,848 6.86	6,780 6.79		
③液化石油ガス （LPG）使用量の削減 (Kg)(Kg/百万円)	2,947 2.95	2,918 2.92	海江田	
(Kg-CO2)(Kg-CO2/百万円)	8,842 8.86	8,754 8.77		
2. 一般廃棄物 排出量の削減 (Kg)(Kg/百万円)	4,380 4.39	4,336 4.35	安部	・廃棄物の分別の徹底 ・コピー用紙の裏紙利用 ・段ボールや古紙の再資源化 ・従業員の私的なゴミの持ち帰り
3. 産業廃棄物 排出量の削減 (Kg)(Kg/百万円)	3,570 3.58	3,534 3.54	海江田	・廃棄物の分別の徹底
4. 水使用量の削減 (L)(L/百万円)	2,032 2.04	2,012 2.02	海江田 安部	・節水意識の喚起 ・節水表示板の設置
5. 工程内不良率 の削減（ppm）	150	149	海江田	・不良品の分析及び改善 ・新規部品、ワースト5の監視

※上段を排出量または使用量とし、
　下段の原単位の分母は2023年度量産売上高：998百万円とする

9. 環境関連法規等の遵守状況の確認
及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

適用される主な環境関連法規等は次のとおりである。

承認	確認者
中澤	海江田

適用環境関連法規等	適用される事項（施設、物質、事業活動等）	確認	確認日
廃棄物処理法	一般廃棄物の適正処理、産業廃棄物（ビニール手袋、ポリ袋、廃プラ等）マニュフェストの交付、産業廃棄物管理票交付状況等報告提出	○	2024年3月29日
廃棄物処理法施行規則	産業廃棄物保管設備の維持管理	○	2024年3月29日
自動車NOx・PM法	使用車両の窒素酸化物、排出基準に適合	○	2024年3月29日
オフロード法	フォークリフトの適合車使用	○	2024年3月29日
フロン排出抑制法	第一種特定製品の簡易点検、管理 冷媒用フロンの適正回収、破壊の措置	○	2024年3月29日
消防法	少量危険物の貯蔵・取扱いの基準 消防設備の点検・維持管理	○	2024年3月29日
神奈川県生活環境の保全等に関する条例	プレス機械の設置・変更の許認可	○	2024年3月29日

環境関連法規等の遵守状況を確認し評価した結果、環境関連法規等への違反・訴訟はありませんでした。なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません

10. 代表者による全体評価と見直しの結果

見直し年月日:2024年5月20日

(1)環境方針について

変更の必要はないと思われる

(2)環境目標及び環境活動計画について

多くの項目で目標未達となったが、新型コロナウイルスによる減産時に
設定した目標値が原因と考えられる。
次年度から新たに目標値(原単位)を加え管理すること
また目標未達成の項目に関しては活動の徹底と、必要があれば新規の
活動を追加すること

(3)実施体制について

変更の必要無し

(4)全体

次年度は原単位を入れた新たな目標値を設定し活動を行う。
またエコアクション21専用の掲示板を設置し、エコ意識の向上を図りたい。
昨年度末に横須賀市の補助金を利用して工場の照明をLED化、
コンプレッサーを交換した、この効果を見極め新たな投資計画を検討する。

以　上